



第5回ALSO プロバイダーコース in 関西医科大学



Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースです。またプライマリケア医だけでなく産婦人科の研修医を対象とした訓練でもあります。1991年に ACLS と ATLS に基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人が ALSO を考案しました。1993年にコース権利は American Academy of Family Physicians (AAFP-米国家家庭医学会)によって認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーが ALSO の受講を義務づけられています。また ALSO コースは世界的に普及活動が行われており、2009年現在までに、50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上が ALSO コースを完了しました。

コースの教材は、シラバス(教科書)、レクチャー、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップです。プロバイダーコースは二日間にわたり、筆記試験とマネキンによる実技試験が含まれています。プロバイダーコースを完了した際、参加者は3年間有効の認証を受けることができます。

産婦人科医や助産師のみならず救命救急医や麻酔科医など産科医療に関わる全てのプロバイダーの皆様に産科救急の基礎知識や対応についてのノウハウを提供することを目的としています。皆様のご参加をお待ちしております。

セミナー：ALSO プロバイダーコース

主催：関西医科大学産科学婦人科学

共催：NPO 法人周生期医療支援機構 (OPPIC)
一般財団法人 加多乃会

開催場所：関西医科大学 医学部棟3階 シミュレーションセンター

日時：令和5年11月11日(土)午後～、12日(日)終日

定員：30名(公募あり)

参加費用：40,000円

申込締切：令和5年9月16日(土)

申込方法：以下 URL 又は QR コードに必要事項を入力してください。

入力事項に不備がある場合は申込を受理できませんので、ご注意ください。

<https://forms.gle/1BPid4TUKi8QzyxC8>



■参加申込み必要事項：

- ① 名前
- ② ふりがな
- ③ 名前ローマ字表記（例：かんさい 太郎 Taro kansai）
- ④ 所属病院
- ⑤ 診療科
- ⑥ 役職
- ⑦ 職業（研修医の方は「研修医」、専攻医の方は「専攻医（○年目）」と記入ください。）
- ⑧ 卒業年度（西暦）
- ⑨ 住所（郵便番号も記入ください。修了証の送付先となります）
- ⑩ 携帯電話番号（当日連絡がつくもの）
- ⑪ E-mailアドレス（携帯電話メールアドレスは不可。
事前学習履修のためGmailは確実に容量の確保が必要です。
他人との共有アドレス、過去にALSO受講済の他人のメールアドレスでの登録も不可です）

■当日の昼食について

購入場所が遠方のため、昼食はご持参いただくか、希望者には有料（700円前後）で弁当を注文できます。受講決定ご連絡時に弁当注文希望の有無を確認いたします。

【問合せ先】

関西医科大学 医療安全管理センター（担当：石倉）

[E-mail] anzen@hirakata.kmu.ac.jp